

関西大学エイジング・ソサエティ・ラボ研究

研究代表者	文学部 教授 芝井 敬司
研究概要	<p>本プロジェクトユニットは、世界史上最速のスピードで少子高齢化しつつある日本社会がかかえる諸問題を実践的に研究し解決するために、必要な調査研究を実施することを目的とする。高齢社会に求められる諸学問の成果を攝取して、総合的な高齢社会研究を構築することは、現状では、もっぱら老年医学や健康医学に傾斜しているこの分野にブレイクスルーを生み出す可能性を秘めている。本研究プロジェクトでは、「カレッジリンク型シニア住宅」の設置構想で連携協力している文学部、社会開発研究センター、アンクラージュが三者協力して、具体的には以下の4つのテーマに関する調査研究を行う。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 日本やアメリカにおけるシニア学習プランの調査研究2. ジェロントロジー（老年学）に関する調査研究3. シニア住宅施設に関する調査研究4. 社会福祉、介護サービスに関する調査研究 <p>以上の成果に基づき、エイジング・ソサエティに関する研究構想をとりまとめる。</p>
学内研究員	文学部 教授 奥 純 人間健康学部 教授 狹間 香代子 文学部 教授 田中 優也 文学部 准教授 串崎 真志 文学部 准教授 岡田 忠克 (※所属・職名はプロジェクト終了時点)
学外共同研究者	(財)社会開発研究センター・理事長 村田 裕之 (平成19年度客員教授) (※所属・職名はプロジェクト終了時点)
設置期間	平成19年4月23日～平成24年3月31日
設置場所	法学部・文学部研究室 芝井研究室